

会 議 録

会議の名称	令和7年度第1回上尾市立原市集会所運営委員会	
開催日時	令和7年7月29日(火曜日) 午後 1時23分から午後 2時46分まで	
開催場所	原市集会所 1階会議室	
議長(委員長・会長)氏名	井上禮子(委員長)	
出席者(委員)氏名	石井佳晃、鈴木礼三、富岡宣美、田口いずみ(4名)	
欠席者(委員)氏名	小高達也、洞派英樹、本田伊太郎、本田誠治(4名)	
事務局(庶務担当)	加藤教育総務部長、白石生涯学習課長、長島副主幹、田中副主幹、 木村主査、伊藤指導員、石井指導員 野崎人権男女共同参画課主査、國分指導課副主幹	
会 議 事 項	1 議 題	2 会議結果
	議事 (1) 令和6年度原市集会所事業(実績報告)について (2) 令和7年度原市集会所事業(実施計画)について (3) その他	議事 ・令和6年度事業の実績報告について説明 ・令和7年度事業の実施計画について説明 ・その他について説明 ※議事については全て了承された
会議の結果	別紙のとおり	
会議資料	別紙のとおり	
<p>議事のでん末・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。</p> <p style="text-align: center;">令和 7 年 9 月 8 日</p> <p style="text-align: right;">議長(委員長・会長)の署名 <u>井上禮子</u></p>		

議事の経過

発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>令和7年度上尾市立原市集会所運営委員会 第1回会議</p>
生涯学習課長	<p>1 開会 令和7年度上尾市立原市集会所運営委員会 第1回会議を開催します。</p>
各委員 各職員	<p>2 委員及び職員紹介 ＜委員自己紹介＞ ＜事務局自己紹介＞</p>
生涯学習課長	<p>3 委員長の選出 次に、委員長の選出について、でございます。 委員長の選出について、でございますが、運営委員会規則第5条第1項に、正副委員長は委員の互選により定めると規定されております。 そこで、互選の方法をお諮りするわけですが、いかがいたしましょうか。</p> <p style="text-align: center;">＜事務局に一任＞</p>
生涯学習課長	<p>ただいま、事務局に一任というご意見がございました。 事務局としては、委員長を井上委員さんに、副委員長を石井委員さんをお願いしたいと考えております。いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">＜異議なし＞</p>
生涯学習課長	<p>ありがとうございます。 それでは、委員長、副委員長が決まりましたので、席を移動していただきまして、委員長、副委員長から就任のごあいさつをお願いいたします。 それでは、井上委員長からお願いします。</p>
委員長	<p style="text-align: center;">【井上委員長あいさつ】</p>
生涯学習課長	<p>ありがとうございました。次に、石井副委員長をお願いします。</p>
副委員長	<p style="text-align: center;">【石井副委員長あいさつ】</p>
生涯学習課長	<p>ありがとうございました。 それでは、これより議事に入りますが、集会所運営委員会規則第6条の規定により、会議の議長は委員長が当たると定められておりますので、以後の議事進行につきましては、井上委員長をお願いいたします。</p>
委員長	<p>はじめに確認をします。本日、傍聴人の方はいますか。</p>
生涯学習課長	<p>傍聴人はいません。</p>

<p>委員長</p>	<p>それでは、次第に沿って進めさせていただきます。 ご協力をお願いいたします。</p> <p>(1) 令和6年度原市集会所事業（実績報告）について はじめに、(1) 令和6年度原市集会所事業（実績報告）について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>生涯学習課 主査</p>	<p style="text-align: center;">【事務局説明】</p>
<p>委員長</p>	<p>説明が終わりました。 ご意見、ご質問のある方はお願いいたします。</p>
<p>委員</p>	<p>この集会所でとても毎日が楽しく過ごせるという方がたくさんいらっしゃいます。こちらの位置づけはとても重要だと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>そうですね。35団体ものサークルが活動しています。 他には何かありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>主催教室はかなり募集人数が多く、すばらしいな、宣伝効果がかかなり浸透しているのかなと感心して見ていました。数が多くびっくりしました。子ども達が喜んでいるのではないかと思います。ぜひ、引き続きお願いいたします。</p>
<p>委員長</p>	<p>夏休みにこれくらいの人数しか引き受けられないというところがあると思いますが、もう少し学校に配布物を出して、来られるお子さんがいるといいと思います。ただ、親がついてこなければならぬような遠い子ども、このような楽しいことを地域の子ども達と一緒にできる、いい方法がないかなと思います。</p> <p>ありがとうございました。 他にはないでしょうか。 無いようですので、議案「(1) 令和6年度原市集会所事業（実績報告）について」につきましては、当委員会としては妥当であるとの意見でよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">＜異議なし＞</p>
<p>生涯学習課 主査</p>	<p>(2) 令和7年度原市集会所事業（実施計画）について 次に(2) 令和7年度原市集会所事業（実施計画）について、事務局から説明をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">【事務局説明】</p>
<p>委員長</p>	<p>説明が終わりました。ご意見、ご質問のある方はお願いいたします。</p>

委員長	今日の講座は何人くらい参加しましたか。
指導員	今日は小学生が6名、親が3名の参加がありました。
委員長	何か、感じたことはありますか。
指導員	子ども達の集中力がすごく、2時間で3つ人形を作りましたが、飽きることなく一生懸命作っていて、皆嬉しそうに帰って行ったので、やりがいを感じました。
委員長	何か他にありますか。 私は6月18日、25日の和み書に参加しましたが、15人位が皆それぞれ違う書になっていて、楽しいと感じました。早速友達に筆ペンで書いて暑中見舞いを出しましたが、まだ習い事をしているの、とびっくりされました。講座の最後に、講座について皆さんとお話できる時間があればいいなと思いました。
委員	この行事については、年間行事の予定として、1年分集会所の中に貼ってあるのでしょうか。
指導員	広報5月・9月・1月に大人の講座、7月に子どもの講座が載ります。集会所には次の時期の講座まで、ポスターを掲示しております。
委員長	公民館の講座は毎月広報に載りますが、集会所は3か月に1回しか載らないですね。集会所に来る方は貼っているのを見てきてくれますけれども。
委員	広報をよく見ようと思います。もったいない感じがしますね。
委員長	他には何かありますか。
委員	それぞれの方がサークルで活動されていて、素晴らしいプロ並みの力を持っていらして、ここがないと、それを発揮できない。ぜひそれを見ていただきたいです。もしここが無くなってしまったら、どうなってしまうだろうとっております。ここは交流ができて、皆さんフレンドリーで、一つのサークルに入ったら、違うサークルでも活動でき、たくさんのネットワークができて、素晴らしいことだと思います。ありがとうございます。
委員長	今年度の事業に「はらいち集会所展示発表会」があります。以前、障害者施設による食べ物の販売があったかと思いますが、今年度は予定はないでしょうか。
指導員	要望もあるので、販売もしたかったところですが、施設側から断られてしまい、いろいろと当たってみましたが、実現できなかった状況です。
委員長	よろしければ、どこか施設に声をかけてみようと思います。 上尾市では、教師が子ども達を私的にSNSに投稿している等の話は出ていないでしょうか。

教育総務部長	<p>現在のところ、そういった話は出ておりません。基本的に上尾市では教師はスマホを学校では持ち歩かず、学校に預けて業務にあたるため、学校内では私的な使い方はないような対応をしております。一方で、緊急時に何か連絡しなければいけない時にどうするのか、というような意見もありますので、教育委員会、校長先生を含めて、適切な対応をしていければと思っております。</p>
委員長	<p>タブレットを使いきれない子がいると思うが、どうでしょうか。昔は黒板に全部書いてくれていましたが、今は全部機械なんですよ。それを使いこなせない子が、他の子より遅れていっているのではないのでしょうか。</p>
教育総務部長	<p>私が学校を見に行った時には、大体の子ども達は、我々大人たちよりも使いこなしていて、調べるというと、すぐにタブレットを使って、低学年の子ども達も家で使い慣れているのか、びっくりするくらい使用することができ、それを授業に展開しているという状況です。</p>
指導課指導主事	<p>学校ではタブレットを活用して授業を進めておりますが、授業の全てをタブレットで進めているわけではございません。やはり、板書も大事にしておりますし、タブレットの技術的な部分については先生方も教えていかなければなりませんし、ICT支援員がついてサポートしておりますので、沢山の子どもが遅れているわけではないという認識でございます。</p>
委員	<p>学童の指導員をしておりましたが、日本人以外の家族が沢山入っております。学校からお手紙をいただきますが、ご家族の方で読むことができない方が何人かいらっしゃいます。お母さんも読めるように、ローマ字で書いてあげて支援しておりました。</p> <p>日本人以外の保護者に対しても、目配りをしていただけたら、忘れ物が無くなると思います。ちょっとした配慮で、お母さん達もPTAの活動に参加できる等、周囲と仲良くできるのではないかと思います。へだたりのない状況でないと、子ども達の心にも学力にも影響してくると思います。</p>
委員長	<p>知的障害の相談員ということで、飛び込みで先生にお願いし、保護者会を見に行くのですが、子どもは活発に動いて活動しているけれど、お母さんが数えるほどしかいないんです。先生になぜか聞いたら、学年が違う兄弟の方に行って、クラスにお母さんの仲間がいないんです。せっかくの機会なのに残念です。</p> <p>特別支援学校の中学3年生から高校2年生の子ども達に携わっておりますが、18歳までに親が教えなければならないことを教えられていない子どもがとて増えております。18歳になるとグループホームに入る子どもがおりますが、親が教えていないから、お風呂の入り方もわからない状況の子もおります。18歳までに、お父さん、お母さんが分担して子育てしてほしいと思います。その後も50年生きる子ども達のことを考えてほしいと思って、お話をさせていただいております。</p> <p>放課後デイサービスを何か所か見学しましたが、預かって帰ってきたら昼寝させているという状況のようです。それで時間が来たから送るというんでは、何にもならないんじゃないかと思います。そこに市・県の補助金が出ているというの聞いております。それでは卒業するときに、その子の長所も</p>

	<p>短所もわからずに世の中へ出さなければなりません。障害者雇用で働ける子は働けるような形をとってもらいたいと思います。</p> <p>18歳までというのは、本当に大事だと思います。</p> <p>養護学校では、子ども達をお迎えの車が来て、乗せて帰るということです。普通の小学校でもあるそうですね。</p>
委員	<p>そうなんです。学童で預かる以外の子ども達で、集団下校時に3、4台迎えに来る学校があります。ですので横のつながりがないんですよ。段々希薄になってきて、学童でも親の会が無くなっています。今まではみんなで学童を作っていこう、一緒に子どもを育てよう、イベントを一緒にやろう、それが今は無いんです。子どもをケアする側はびくびくしています。障害のあるお子さん達の親もしかり、一般の親も関係が希薄です。働くのが精いっぱい、子どもを中心に育てましょうという考え方は薄くなっています。</p>
委員	<p>全ての学童がそうではなくて、学童の親の会があって、イベントを一緒にやったり、掃除を年2回やったり、しっかりと親も頑張ってくれている学童もあります。</p>
委員	<p>子ども会からの話を聞いていますが、子ども会に加入するかしないかについて、役員をやるのが嫌だから、入らないという、大人の都合で加入する子どもが少ないということを知っています。子どもも変わってきております。夏祭りでは、しんどい思いをしたくないから担がない子どもばかりで、大人が子ども神輿を担いでいます。</p>
委員長	<p>かるた大会の参加チームについても、半分になってしまったと聞いております。子ども会に引き留めるのが大変だとも聞いております。子ども達には上手に輪を作れる子どもになってほしいと思います。</p> <p>いいお話を聞かせてもらいました。</p> <p>学校は学校なりのことをやっただいているとは思いますが、支援学級の親たちのこうした考えもあるということを知っておいてもらいたいと思います。</p> <p>他にご質問等はございますか。</p> <p>それでは、議案「(2) 令和7年度原市集会所事業（実施計画）について」につきましては、当委員会としては、概ね妥当との意見とさせていただきたいと思います。令和7年度に関しましては市のご担当の方に進めていただきたいと思います。</p> <p>(3) その他</p> <p>次に、(3) その他について、事務局から説明をお願いします。</p>
生涯学習課 主査	<p style="text-align: center;">【その他人権教育事業スケジュール説明】</p>
委員長	<p>説明が終わりました。ご意見、ご質問のある方はお願いいたします。</p>
委員長	<p>ヒューマンライツミーティングには皆さん行かれたことはありますか。ぜひ行ってみてください。もう26回になり、子ども達の標語の表彰、精神障</p>

	<p>害の方々の体験発表、知的障害の子達を知ってもらうために、いろいろ工夫しております。</p> <p>いろいろお話を伺って、時代が変わって親の世代が変わってきたので、親同士がコミュニケーションが取れないことによって、それが子どもにもかなり影響しているということが、普段お子さんに接している方にはとても大事なことだと思いました。</p> <p>人権教室を人権保育所で行っておりますが、小さい子はとても良く聞いてくれるということは実感しております。小さい頃から、どういうことをしていかなければならないか、皆と仲良くするために、どういう考え方を持って成長していくべきか、ということをお小さい頃から感じてほしいと人権擁護委員の中で話しています。</p> <p>最近高学年向けにスマホ教室を実施していますが、上尾市の全ての学校でそれを受けていただきたいと感じています。スマホ、インターネットに子どもが接する際に、どういうことに気を付けなければいけないか、ということ、プログラムを組んでできている事業なので、ITに触れることが多くなる、中学生に上がる時期に基本的に身につけていただけると、大人になった時に、変な書込み等から子どもを守れるのではないかと思います。</p>
委員長	<p>小さい時の情報はよく覚えていますからね。</p>
委員	<p>お子さんはよく覚えています。高齢者の方はこういう場所へ集まって、心と体の楽しみを皆で共有することがとても大事だと思います。それができなくなると、いろんな障害が発生して、高齢者施設に入らなければならないので、その前にこうした施設はとても大事だと思います。</p>
委員長	<p>他に無いようでしたら予定された議事はすべて終了しましたので、事務局にお返しします。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p>
生涯学習課長	<p>井上委員長、議事進行ありがとうございました。</p> <p>それでは閉会のあいさつを石井副委員長からお願いいたします。</p>
副委員長	<p style="text-align: center;">【閉会のあいさつ】</p>
生涯学習課長	<p>以上を持ちまして、閉会とさせていただきます。</p> <p>本日はありがとうございました。</p>